

【研究に関する情報】

研究課題名	新生児慢性肺疾患の診断基準・病型分類の策定、疾患レジストリの構築、及び診療ガイドラインの作成に関する研究
研究責任者	<所属（診療科等）> 長野県立こども病院 <職名・氏名> 病院長 中村 友彦
研究期間	2021年6月29日～2022年3月31日
研究の目的	めざましい周産期医療の発展により、低出生体重児の生存率は劇的な改善を示したが、新生児慢性肺疾患（CLD）は未だ高頻度かつ重篤な未熟児の合併症であり、発症率は増加している。 本研究では、成人期までの呼吸予後に影響する新生児難治性疾患であるCLDに関する問題を解決し、CLD患者が受ける医療水準およびQOLの向上に貢献することを目的としています。
研究の方法	<対象となる患者さん> 全国規模の新生児臨床研究ネットワーク（NRNJ）周産期データベースに登録されている2003年～2007年出生の超早産児（在胎期間<28週）を対象としており、当院で出生された新生児を含みます。 <利用する試料および情報> 本研究は多施設共同研究であり、当院研究者の役割は、他施設で得られた最新のエビデンスを収集し、日本新生児成育医学会・医療の標準化委員会と連携し、10年以上改訂されていないCLD病型分類および診療ガイドラインの改訂を目指すことです。したがって、当院の研究者が試料および患児を特定できる情報を扱うことはありません。
問い合わせ先	この研究はすでに匿名化されている日本全国の超早産児（在胎期間<28週）に関する既存のデータ、及び他施設による追加データを解析する研究であり、研究者自身が対象者個人を特定することができません。 <研究責任者> 長野県立こども病院 病院長 中村 友彦 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室（PHS8574） ファックス：(0263) 73-5432